

## しめやかに戦没者追悼式



に、二度と戦争をくり返すことのないよう英靈に誓います」——と、謹んで慰靈の言葉を述べました。

このあと県知事外各来賓の方々が追悼の言葉をのべ、遺族の方々の献花、林紫風さん（東町）の献詠、続いてフィリピンに行き、三十三回忌の慰靈祭に出席された大木幹男さんが遺族を代表してお札の言葉をのべ、水野忠一郎町社会福祉協議会副会長の閉式の言葉で式典は終了しました。

三十数年前、「お国のために戦つてきます」と元気に出征して、帰らぬ人となつた英靈を思う時、私達は今日の平和な生活が送れる事を手放して喜ぶわけにはまいりません。

あの忌しい終戦から数えて三十年を迎えた十一月十九日、横芝小学校体育館に三百十八柱の遺族の方々と来賓多数を招待して、戦没者追悼式が行われました。

式場は、正面に戦没者追悼の標が、その背後には菊の花が飾られ簡素な中にも厳かな雰囲気をかもし出していました。

式典は午前十時、伊東巣町社会福祉協議会長の開式の言葉で始まり、一同起立して御魂に拝礼、國歌斉唱、黙とう、続いて佐瀬町長が——「私たち国民の身代りとして、国家に捧げられた三百十八柱の御魂に心から冥福を祈るととも



—青年団— 若梅定夫さん（25歳・栗山才2）

ちよどー三口

自分の生まれ育つたふるさとを大切にし、小さな親切、大きな心をモットーに、青年団活動から社会活動へと、大きく輪を広げたい。

-406-

## 水準の高い町の消防力

### 第2回ポンプ操法大会おこなわれる



▲きびきびとした演技を披露する各分団

成績は次のとおりです。  
でした。

#### ★ポンプ自動車の部

一位 本部分団三部 大総

二位 第三分団二部 栗山

三位 第三分団一部 北清水

★小型ポンプの部

一位 第三分団四部 鳥喰沼

二位 第三分団三部 鳥喰上、鳥

三位 第六分団四部 中台

本大会に備えて、早朝または夜遅くまで練習を重ねた選手、あるいは応援していただいた家族や部落の皆さん、本当にご苦労さまでした。

私たちもこのような消防団員の方々のご苦労に答えるべく、お互に火の取扱いに注意し、火災をおこさないようにしましょう。

#### ◆ポンプ自動車の部優勝の

#### ◆本部分団三部（大総）

